

6, 千年の都・京都に見える 日本の地域社会の特質とは？

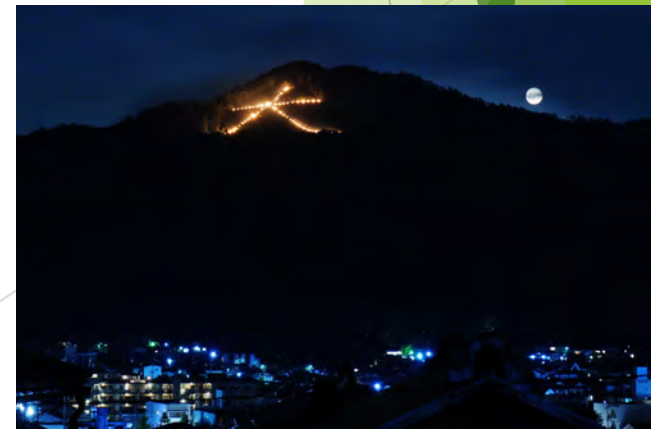
災害や疫病、戦乱などの国家的危機に直面



内裏（天皇による祭祀）を中心に神社・仏閣による平安の祈りが厳修

ex) 祇園祭、葵祭、五山送り火、鞍馬の火祭、石清水祭 etc.

『祭祀儀礼都市・京都』



7, 地域文化（産業・生活・芸術・信仰）に内在する伝統的価値観とは？

先祖代々、受け継ぎ温故知新を続けてきた愛情の結晶としての知恵は、あらゆる地域文化（生活、産業、信仰・芸術）の精神的支柱である多様かつ伝統的な祭祀儀礼に見ることのできる、万物への畏敬や感謝、そして相互敬愛の祈りである

**日本の地域文化に内在する伝統的価値観の本質は
鎮守の森で伝承されてきた相互敬愛の祈りであり
平和を実現する人類普遍的な智慧＝人類智である**

鎮守の森から世界に向けて、全人類があらゆる多様性を超えてお互いの幸せや平安を願い合い祈り合える関係性を構築することの重要性を発信すると共に、ユネスコにおける「人類の幸福実現のための地球市民教育宣言」の採択に向けて

鎮守の森は、地域の多様な歴史と自然、人々が育んできた
相互敬愛・祈り合いの場であると共に、ご先祖様たちが注ぎ続け
て来られた愛情によって育まれてきた人類普遍の智恵の結晶で
あるといえるのではないだろうか？



鎮守の森で受け継がれてきた伝統的価値観に
内在する普遍的な知恵や理念・思想・哲学

多様な豊かな相互敬愛の祈り合いの共有と
平和共生教育の推進

豊かな自然と四季、外国に侵略されなかった
世界でも稀な文化的連続性を活かすべき

平和や持続可能性の鍵は鎮守の森に



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	

世界連邦日本宗教委員会

宗派を超えた相互敬愛と信頼に基づく慰霊と世界平和の祈り



5, 国連による国民総幸福度（GNH）ランキングにおける日本

- ・ 令和元（2019）年度 58位
- ・ 令和2（2020）年度 62位

※世界幸福度調査：経済的な豊かさや心の豊かさなど主観的幸福度をアンケートで計測。



・ 幸福度低下の要因

- ① 人と人との関係性
- ② 平等度（所得の分配）
- ③ 自然環境との関わり キャリコットの指摘
- ④ 宗教など心の拠り所

（京都大学こころの未来研究センター調査 2018）

- ◎ 平均的所得の半分未満で暮らす子供の割合は2012年に16.3%と過去最悪を更新。実に子供の6人に1人が貧困状態、ひとり親世帯だと54.6%と更に深刻な状況。
- ◎ 10歳から39歳の若年層の死因第1位が自殺でG7中最下位。（厚生労働省 2020）
- ◎ コロナ禍により更に悪化の一途をたどっている。（日本財団 2021）



持続可能な世界平和の実現に向けて

多様性溢れる鎮守の森に伝承されてきた人類知とは？

→人種・国境・文化・宗教を超える普遍的価値観と相互敬愛の精神

日本の先人達の愛情と知恵の結晶を世界市民教育の根幹に！



UNESCOをターゲットとした戦略的かつ効果的な
国際連合改革が不可欠

今こそ私たち日本人が一丸となって、世界を変えて行きましょう

SDGs推進のためのカンファレンス

平成30（2018）年5月31日 国際連合ニューヨーク本部



【出席者】

“議長&セグメントモデレーター”（写真左より）

- * アンワルル K. チャウドリー 国連の友Asia-Pacific会長（国連大使・元国連事務次長）
- * アミル・ドサル UNOP 創始者
- * ウィル・ケネディ UNOP シニアプログラムオフィサー
- * アースラ・ウィンホーベン ITU 国連代表
- * マリアロザ・カティーロ UNFPA チーフ
- * 星野俊也 国際連合日本政府代表部大使
- * マリーポール・ラウディ UNESCO NY代表
- * 田辺信宏 静岡県静岡市長
- * 牧野百男 福井県鯖江市長
- * 田中朋清 世界連邦日本宗教委員会事務総長



国連SDGs推進会議（NY）2018.5



国会グローバルガバナンス諮問会議
（衆議院第1議員会館 国際会議場）
2019. 11



国連SDGs推進本部会議（NY）2019.6



国連欧州本部会議（Geneva）2019.9

八角宝珠箱(雨請宝珠)



結びに当たって

私たちのご先祖様たちが、かつては大変短かった寿命の中で、温故知新を繰り返しながら子々孫々に脈々と受け継いで来てくれた温かな愛情と知恵の結晶こそ、【神仏をはじめとする多様な信仰対象を祀る鎮守の森という場で、皆で協力して互いの平安を祈り合う祭礼文化】であり、これを核とした多様性あふれる地域文化（生活文化・産業文化・信仰文化・芸術文化）のなかで温故知新を重ねながら、子々孫々へと受け継がれてきました。

しかし翻って見てみると、私たちの日本の祭礼文化に受け継がれてきた祈り合いの精神性こそが、現在の人類にとって最も必要な相互敬愛の精神の核であり、持続可能性や幸福の実現、更には平和構築のための、より普遍的かつ本質的な知恵【人類智】であるといえるでしょう。

だからこそ私たち日本人は今後、国際社会における人類智活用の分野についての先進的・主導的役割をより戦略的に果たしていく必要があると私は考えます。

本日ご来場の皆様には、ぜひご参画頂けますと幸いです！